

旭が丘小だより

自ら正しく行う旭っ子

令和6年12月18日 NO.18

大村市立旭が丘小学校 校長 赤木 章二

人権について考えました！

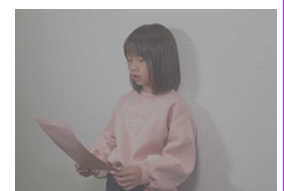


12月10日は「世界人権デー」でした。1948年12月10日に国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されたことが始まりです。日本では人権デーを最終日とする1週間(12/4～12/10)を「人権週間」と定め、1949年から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を行っています。旭が丘小学校でも、各学年・学級で子どもたち一人一人の人権と幸せな生活を守るために、何をすればよいのかを考える取組を行い、12月6日(金)に人権集会を行いました。人権集会では、各学年(1,3,5年)代表児童による発表やなかよし委員会による絵本「みえるとか みえないとか」の読み語りなどが行われました。

旭っ子 人権スローガン

- ① あなたも わたしも みんな
ささ あ みと あ なかま
② 支え合い 認め合う 仲間
ひとりひとり たいせつ
③ 一人一人を 大切にする

旭が丘小学校



4年長崎見学！ 11/21(木)

原爆資料館、爆心地公園、平和公園などを見学し、平和学習を深めました。実物を見たり触れたりすることで、教科書や画像では知ることができないものを感じ取っていたようです。平和公園では、旭が丘小学校の代表として、全校児童が心を込めて折った千羽鶴を献鶴しました。今年は、長年にわたり被爆者の立場から核兵器廃絶を訴えてきた「日本被団協」がノーベル平和賞を受賞したこともあり、長崎・広島は全世界から注目を集めています。世界情勢をみると平和な世界からは程遠いように思われますが、誰もが安心安全に暮らせる世の中になる



ように、子どもたちには、自分で考え、実践することができるようになってほしいと願っています。

第2回学校保健委員会 11/29(金)

今回は、以前本校の校長先生でいらっしゃった角野良介先生(現大村市少年センター指導主事)をお招きして「情報モラル講演会」を実施しました。参加した5・6年児童からは、「ネットの世界は、良い人ばかりではなく、悪い人もいることを知った。」「SNSやゲームをやりすぎると身体に悪影響を及ぼすことを学んだ。」「もっと自分を大切にしようと思った。」などの感想がありました。ご参加いただいた保護者の皆様ありがとうございました。当日の概要、児童・保護者の感想等、詳しくは、tetoru「第2回学校保健委員会だより」(12月16日付け)をご覧ください。

